

## 今回のおすすめメニュー

No image

### 『絵でみる江戸の町とくらし図鑑』

著者：<sup>ぜんようじ</sup>善養寺ススム 絵・文  
江戸人文研究会 編

出版者：<sup>こうさいどう</sup>廣濟堂出版

請求記号：210.5セ

所蔵館：中央館

#### ■ ちょっとあ・じ・み ■ ■ ■

江戸の町や人々の生活を貸本屋の善右衛門さんのご案内。

武士や庶民の着物、髪形、いろいろな道具など、江戸での生活の様子を絵とともに紹介してくれます。また、この絵がとても細かく描かれていて、町の通りに並ぶお店や行きかう人々の様子など、本当に楽しそうにぎやかな声が聞こえてきそう。絵を眺めているだけでも楽しい1冊です。

そのなかでも仕事紹介の項目は見ごたえあり！

なんと207種類もの職業が描かれており、聞いたこともないような仕事がたくさん紹介されています。

他にも、先頭から最後尾まで約300名もの人が描かれている大名行列だいみょうぎょうれつも見ごたえありです。

これを読めば、江戸が舞台の小説やドラマの世界もより近く感じられるかも。ぜひごらんください。